

急性・重症患者看護専門看護師

- 突然の大きな病気・事故・手術など緊急度や重症度の高い患者さんに対して、集中的な看護を提供しています
- 患者さんご本人やそのご家族への支援、医療スタッフ間の調整などを行い、最善の医療が提供されるよう支援しています

【現在の活動】

- ・重症な患者さんやそのご家族への高度な看護ケア
- ・スタッフや患者さん、ご家族からの相談業務
- ・患者さんやご家族の思いの尊重、治療に対する(代理)意思決定支援
- ・多職種間の調整
- ・勉強会や事例検討会、シミュレーション教育の企画・運営
- ・看護学生や大学院生への講義
- ・急性期看護に関する研究活動・スタッフへの研究支援
- ・所属学会の役員、評議員、学術論文の査読委員 など

メンバー紹介

救命救急センター

辻本陽子・渡邊直貴

命の危機に突然直面した患者さんやそのご家族が、少しでも早く危機を乗り越えられるように受傷・発症直後から患者に寄り添った様々な支援・調整を行っています。また、全人的に患者さんや家族を捉え、その人に合った治療方針が決定できるよう意思決定を支援し、患者さんや家族が納得のいく治療やケアが提供されるように心掛けています。また、救急の場で対応するメディカルスタッフに対しても、より良いケアが提供できるよう教育・支援を行います

7B病棟 (ICU: 集中治療室)

橋本千佳・寺地沙緒里

疾患を抱えた患者さんやご家族が、手術を終えられた直後の状態・病状の急激な悪化で命が危険で重篤となった状態から、日常生活に戻られるまでを「どのようにお手伝いしたら、その人らしい人生を歩めるか」を大切に、早く生活へ戻っていけるようにケア行っています。

共に働く医療チームと協働し、患者さん・ご家族への専門的で質の高い看護、医療を提供できるように取り組んでいます。また、看護職が誇りと自信をもって働ける職場環境づくりを心がけています

日本看護協会出向中

宮崎聡子